

石垣島白保サンゴ礁保全調査プロジェクト

活動地域  沖縄県石垣市



自保地域の住民と交流するボランティア

課題

西表石垣国立公園白保海域公園地区のサンゴ礁は、気候変動や営農活動に伴う赤土の海洋流出などの影響により、劣化が進んでいる。

目標

研究者、地域内外のNPOや市民が連携し、野外調査や保全活動を通じてサンゴ礁の価値を再認識し、陸から海に流入する赤土を最小限に抑え、サンゴ礁の生息域を保全する。



今後の展望

海域に農地から流出する赤土を抑制するために、すでに協力関係のある農家がインフルエンサーとなり、グリーンベルト対策を多様な農家に拡大する取り組みを行っていきたい。

つづける助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 本地域のサンゴ礁733haと農地663haを対象に活動した
- 調査は、5月は研究者及び地域住民とともに行い、9月は地域外のボランティアと行った
- 海域では、30地点を船で周り、海底の赤土を収集し、その堆積量を計測した
- 陸域では、赤土流出量の軽減のために農地周辺に施されたグリーンベルト対策の効果測定を行った
- 地域外からボランティア8人を募集し、研究者の指導を得ながら調査や地域との交流を行う機会を創出した。参加者は、活動を通じてサンゴ礁の価値や保全対策を学んだ



サンゴ礁の堆積土砂を採集するボランティア

調査の延べ参加者数 **74人**

海域での調査地点数 **60地点**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **70%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

潮や天候などの自然条件、多岐にわたる関係者や地元行事の予定など、活動の推進にあたり考慮すべき事項が多く、調整に苦労した。

■ 工夫した点

5月は研究者の指導補佐を現地住民組織が行い、8月に現地住民組織が指導できるよう工夫した。

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
東京大学大学院
農学生命科学研究科
フードサイエンス棟 4階
電話：03-6686-0300
E-mail：info@earthwatch.jp
HP：www.earthwatch.jp/

